

放送教育

放送教育を通して高校生を見てみる

教育としての放送

- 情報モラルの教育

著作権

肖像権など人権に関わること



教育現場でも注意しなければならないこと

権利意識の低下

- 原因について考察

インターネット・スマホなどの普及

ネットを検索すれば、なんでも出てくる。



たとえば、違法な情報であっても、
ネット上にあることで、誰にでも閲覧可能

権利意識の低下

- 論文等のコピー

ネット上にあることで、
共有物と勝手に思ってしまう。

ネットは、顔の見えない空間



犯罪意識が希薄

権利意識の低下

- SNSなどへの写真アップ→

肖像権侵害・個人情報流出etc.

「自分」と「他人」の意識の違いに気づけない。



知らず知らずのうちに起こる人権侵害



最悪の場合、犯罪へ繋がるケースも
(ストーカーなど)

放送教育活動は、
ICT活用について、
権利教育を中心に
実践を伴った教育を担う側面と
可能性を持っている。

……と、感じています。

ということもありつつ……

いつの時代も変わらない(かもしれない)、
今時の高校生の生態が垣間見られる
作品を鑑賞ください。

今年度NHK杯全国高校放送コンテスト
創作テレビドラマ部門 入選(全国ベスト10)

韭崎高校「オタクだって恋がしたい。」

以上で発表を終わります。
ご静聴ありがとうございました。